

# Be the Inspiration



第2780地区  
大磯ロータリークラブ



インスピレーションになろう

2018～2019年度RI会長  
バリー・ラシン

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281  
会長 守屋 紀忠 会長エレクト 石山 智司 幹事 大藤 勉

第2448回 例会

平成30年9月27日 No.8

■司会：桜川 誠

■点鐘：守屋 紀忠

■合唱：我等の生業

◇プログラ 10月4日：理事会、イスラームさん 10月11日：休会 10月18日：瀬戸亨一さん

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	マークアップ	修正出席率
2448回	15(13)	8	61.53%	—	—
2446回	15(13)	9	69.23%	—	—

◇欠席者(5名)

原、太田、田中、伊丹、石山さん

◇マークアップ(0名)

10:30-11:00：ガバナー、ガバナー補佐会議  
11:00-11:45：守屋会長、大藤幹事、河本PDG  
12:00-13:30：DG公式訪問例会  
13:30-14:25：ガバナーと懇談会

◇脇ガバナーより瀬戸亨一新会員へ

バッジ贈呈/装着式 (おめでとうございます!)

◇ゲスト：脇洋一郎ガバナー(茅ヶ崎湘南)  
百瀬恵美子ガバナー補佐(大磯)



◇おめでとうございます



誕生日祝  
桜川誠さん  
(9/27)



#### ◇出席報告：桜川誠さん

#### ◇会長報告



の頭も白くなりました。(笑)

#### 第8グループ会長幹事会報告：

##### 1. 今年度第8グループIMについて：

日時：2019年2月9日(土)

会場：JA平塚・プレジール

テーマ：食育

講師：食育ジャーナリスト砂田登志子氏

##### 2. マイロータリー登録の推進

##### 3. 地区大会への参加、

10月13(土)会長幹事会、地区指導者育成セミナー、RI会長代理歓迎晩餐会

14日(日)本大会。茅ヶ崎市民文化会館

河本さんと井上さんが長寿表彰されます。

##### 4. ロータリー国際大会：

2019年6月1日-5日、ドイツ・ハンブルク参加の呼びかけがありました。

誕生日祝有り難うございました。46才になりました。(若い!!)

今日の出席者で一番若いです。これからもよろしくをお願いします。

#### 守屋紀忠会長

脇ガバナー、百瀬ガバナー補佐、今日はよろしくお願ひ致します。

昨日富士山の初冠雪の報がありました。今年はお彼岸過ぎまで暑かったのに一挙に冬が来た感じ、北海道の初雪も早かった。富士山の頭が白くなったと同様、私

#### ◇幹事報告

#### 大藤勉幹事

脇ガバナーようこそ。宜しくお願ひ致します。お母様が二宮出身との事。二宮には脇という苗字が非常に多く、私は二宮に住んでいますので親近感があります。私の勤めている中南信金の本店は大磯ですが、中郡の平塚、伊勢原に支店を出しましたが、その次に茅ヶ崎に店を出しました。大磯と茅ヶ崎の繋がりというのか、知り合いが多く、沢山の顧客を紹介して頂けたからと聞いています。昭和57年頃に支店を出しています。そんなことで親近感のあるガバナーと思っています。

#### 回覧：

1. 9月の北海道地震への義捐金のお願い。
2. 米山記念奨学会から2017年度の決算報告と寄付金の手引きが来ています。
3. ザ・ロータリアン誌
4. 10月のロータリーレート：112円
5. 第8グループ7クラブ親睦ゴルフコンペの案内

#### ◇委員会報告：

#### ☆スマイルボックス

#### 新宅文雄さん

・脇洋一郎ガバナー：本日の公式訪問よろしくお願ひ致します。皆様とお会いすることを楽しみにしてまいりました。

・百瀬恵美子ガバナー補佐：今日はガバナーと一緒にこささせて頂きました。宜しくお願ひ致します。

・守屋紀忠さん：脇ガバナー、百瀬ガバナー補佐本日はご指導のほどよろしくお願ひ致します。

・大藤勉さん：脇ガバナー、百瀬ガバナー補佐ようこそ大磯クラブへいらっしゃいました。本日はよろしくお願ひ致します。桜川さんお誕生日おめでとうございます。

・河本親秀さん：脇ガバナーようこそ。本日はよろしくご指導お願ひ致します。桜川さん誕生日おめでとうございます。

・井上浩吉さん：脇ガバナーようこそ 百瀬ガバナー補佐よろしくお願ひ致します。桜川さん誕生日おめでとうございます。

#### ・新宅文雄さん：

脇洋一郎ガバナー本日は公式訪問ご指導の程よろしくお願ひ致します。百瀬ガバナー補佐楽しく頑張って下さい。桜川さん誕生日おめでとうございます。

・桜川誠さん：脇ガバナーようこそ。百瀬ガバナー補佐よろしくお願ひ致します。誕生日祝ありがとうございます。

## ☆河本親秀さん：



脇ガバナーようこそ公式訪問にお出で頂き有り難うございます。

### イスラーム君クラブ 支援米山奨学生合格報告

今日は嬉しい報告です。前から申し上げていました、イスラーム君へのクラブ支援ロータリー米山奨学金の合格通知が参りました。彼は10月から大学院生になるので、1ヶ月14万円の奨学金が支給されます。その半額はクラブが負担する事になっており、7万円の6ヶ月分=42万円=を9月末までに送金せねばなりません。以前から皆さまにお願いしておりましたが、先ほど事務局に確認致しましたところ、寄付金が集まったと聞きました。これでイスラーム君おめでとうと言うことになります。必要書類は10月15日までに提出する事になっています。

## ◇ ガバナー卓話

RI第2780地区 脇 洋一郎ガバナー



皆様こんにちは。今年度の国際ロータリー2780地区ガバナーを務めております脇洋一郎です。大磯ロータリークラブの皆さんどうぞよろしくお願ひいたします。

瀬戸さん入会おめでとうございます。大磯クラブから百瀬さんにガバナー補佐になって頂いて大変心強い気持ちです。9人のガバナー補佐の

中で女性は百瀬さんだけです。昨年度は女性はいなかったですね。大変ムード・メーカーで我々大変助かっています。

(編集者：以下脇ガバナーから頂いたスピーチ原稿を掲載します)

私は1月14日から21日までサンディエゴで開催された、2018RI国際協議会に参加してまいりました。

国際協議会の目的は、世界の539の地区からガバナーエレクトを招集して、激励と意欲の喚起、次年度に向けてのRIのテーマの説明と実施、RIの最新の優先項目と推進活動に関する最新情報の提供等を行うものです。

今回は100名以上の女性ガバナーエレクトが参加していました。参加者は配偶者とともに参加します。研修は6日間連続して続きました。研修の内容は全員参加の本会議と日本からの参加者で構成される分科会、各国の参加者との交流行事などでした。

到着した日の午後7時30分より開会本会議が開催されました。イアン・ライズリーRI会長の開会挨拶に続いて、バリー・ラシンRI会長エレクトの講演がありました。ここで次年度のRI会長テーマ「インスピレーションになろう」とテーマ・マークが発表されました。バリー・ラシン会長エレクトはカリブ海のバハマ諸島の出身で、テーマ・マークは波の模様、テーマ・ネクタイはオーシャンブルーを基調にしたものです。

RI会長テーマの説明の前に、まずラシン会長エレクトの講演の主要な部分をご紹介します。

「私たちに与えられた責任は、可能な限り効果的かつ効率的に奉仕することによって、情報の透明性と説明責任を重んじながら、そして、意義があり、持続可能な方法で、できるだけ多くの人により良い変化をもたらしながら、先人たちの活動の上に築き、将来のために堅固な土台を築くことです。ロータリーで会員が最高の経験ができるように、そしてロータリーが、今年度や次年度だけでなく、ロータリーでの私たちの活動、ひいては私たちの生涯を超えて成長し続け、世界に役に立っていただけるようにしながら。」

ここでのキーワードを次に示します。

1. 効果的かつ効率的に奉仕する
2. 意義があり、持続可能な方法で、より多くの人に変化をもたらす
3. 先人たちの活動の上に、将来のために堅固な土台を

## 築く

### 4. ロータリーの活動が成長し続け、世界に役に立つようになる

講演の中でこの発言に続いて次の言葉を強調されました。

「それが、ロータリーのリーダーとしての私たちに託された仕事です。

この思いは、ロータリーの新しいビジョン声明を作るためのインスピレーションになりました。この声明は、私たちが築きたいと願うロータリーを顕しています。」

ビジョン声明をいかに示します。

#### ビジョン声明

**「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」**

#### New Vision Statement

**Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change-across the globe, in your communities, and in ourselves**

この声明は昨年の6月のRI理事会で承認されたものです。私は今回初めて目にしましたが、今後はこの声明がロータリーのビジョン・将来像を示す言葉として重要となりますので、この声明の趣旨をよく理解することが大切です。実際に国際協議会の中では、地区内のクラブ、ロータリアンに周知を図るようにとの要請がありました。

ラシン会長エレクトはこの声明について以下のように説明しています。

「ロータリーで私たちは手を取り合います。なぜなら、協力すれば、一人よりもずっと強くなれると知っているからです。

私たちは行動します。なぜならロータリーは夢想家ではなく、実行する人の集まりだからです。

私たちは持続可能な変化を生みます。私たちの活動が終わった後にも末永く続く変化を。世界での変化、地域社会での変化は、私たちが決して会うことのない人や、最愛の人を含め、すべてに影響します。

そして、おそらく一番大切なのは、自分自身の中での変化でしょう。

ラシン会長はなぜこのようにロータリーの変化を強調するのでしょうか。この声明のキーワードはChange-変化です。講演の次の部分を紹介します。

「ロータリーの会員数はこの20年間ずっと120万人程度で低迷しています。成長しておらず、会員の高

齢化が進んでいます。活動を通じて変化をもたらすための知識や意欲を持たないクラブがあまりにも多すぎます。ロータリーが世界でどんな活動をしているのかを知らず、ロータリーと財団のプログラムを知らないクラブ、参加方法がわからないクラブもあります。」と述べています。

現在、世界には伝統と格式を重んじる先進国のロータリークラブと、援助と支援を求める発展途上国のロータリークラブが併存しています。世界の会員数120万人の枠組みは同じでも、アジア、アフリカ等の会員の割合が増加しています。古くからのクラブの中には従来の自分たちの方針を変えようとしないうクラブが存在しています。

RIはポリオ撲滅に代表される世界的課題に取り組むために、クラブが地区リーダーシップ・プラン、クラブリーダーシップ・プランそしてRI戦略計画を取り入れて、RIの方針を受け入れる方向に変化することを期待しています。バリー・ラシンRI会長はこのような変化を起こすために「インスピレーションになろう」のテーマを取り上げたのです。そして次のように語りました。

「皆さんがここに来た目的は変化を生み出すことへの意欲を、クラブ会長と地区内ロータリアンの心に芽生えさせるためです。もっとなにかをしよう、可能性を最大限に発揮しようというやる気を引き出し、それぞれのやり方で前進できるよう手助けすることが皆さんの仕事なのです。」

「バハマ人である私にとって、海は常に特別なものでした。海は『隔たり』と『つながり』の両方を象徴します。祖国の島の岸に立つとき、海のむこうの何千マイルも離れた岸に誰かが立っています。土地、国、言語は違うかもしれませんが、同じ海を共有しているのです。

このつながりの感覚は、インスピレーションであり、届かなそうでありながら、実は思うよりもずっと近いものへのあこがれです。大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブやほかのロータリアンに与えてください。」

「より良い世界を作りたいなら、プロジェクトを計画したり、任務を割り当てることから始めないでください。

インスピレーションから始めてください。

ロータリアンの魂、すなわち、より良い世界への切望、そして、より良い世界を作ることは可能だという、心の奥底にある真の自覚を呼び起こすことから始めてください。」

この部分はRI会長エレクトテーマ「インスピレー

「**インスピレーションになろう**」の核心に触れています。次の言葉です。

### ロータリアンの魂

### より良い世界への切望

### より良い世界を作ることは可能だ

### 心の奥底にある真の自覚を呼び起こす

「私たちの標語『超我の奉仕』からインスピレーションを得てください。そしてロータリーを通じて行動するよう、人々にインスピレーションを与えてください。」

次にラシン会長エレクトは「ポリオ撲滅活動」とインスピレーションとの関係について語ります。

「私たちの多くにとって、この30年間にロータリー全体を一つに結び付けてきた活動、『ポリオ撲滅活動』がインスピレーションとなってきました。」

30年前、野生型ポリオウイルスによって麻痺を発症する人は毎年推定35万人、そのほぼすべてが子供でした。3年前にはこの数は74人でした。2年前には37人。そして昨年は21人でした。」

ラシン会長エレクトはこのように語り、30年前にロータリーがポリオ撲滅活動をスタートした時を振り返り、ロータリーにとってポリオ撲滅活動こそがインスピレーションであったと指摘しています。

私はこの言葉を聞いて、ロータリーとインスピレーションとの関係を理解しました。重要なことは意識改革です。それぞれのクラブ、そしてロータリアンがインスピレーションを働かせてロータリーに変化をもたらす発想の転換を行い、新しい発想のもとに新しい奉仕活動を開始することが大切です。

その偉大な実例が私たちの先輩が取り組んできた**ポリオ撲滅活動**です。30年前にロータリーが提唱してスタートし、そしてWHOをはじめとする国際機関と連携して撲滅活動を推進し、現在は根絶まであとほんの少しのところまできたポリオ撲滅活動。ポリオ撲滅活動を提唱した先輩ロータリアンの方々の尊いインスピレーションと使命感があったからこそ、今日まで継続して、もう少しで撲滅が達成できるところまで来たのです。

ポリオがいかに悲惨な病であるか、私には小学生の時の鮮烈な思い出があります。小学5年生の時、私のクラスに三橋君というクラスメートがいました。彼は右半身が麻痺していて、歩くのも話すのもかろうじて可能という状態でした。彼の症状については担任の先生から何の説明もなく、私たちは生まれつきのものだろうと同情しておりました。

ある日の算数の授業の時のことでした。先生が黒板に数式を書いて、だれか解ける人はいませんかと

問いかけました。難しい問題だったので誰も手を挙げませんでした。そのとき急に三橋君が立ち上がり、たどたどしい足取りで黒板に歩み寄り、震える手で見事に正解を書いたのです。私はびっくりしました。授業中はいつもぐったりと椅子にもたれかかっており、あまり話さなかった三橋君、実は彼は素晴らしい才能の持ち主だったのです。彼は幼いころポリオに感染して神経が麻痺し、その後遺症に苦しんでいたのです。その影響で虚弱体質だった彼は成人式を迎える前に亡くなりました。ポリオが三橋君の将来を奪ってしまったのです。

実に悲惨な出来事でしたが、ロータリーがポリオ撲滅活動に着手する以前にはそのような悲惨な状況が世界中に広がっていたのです。30年前にロータリーのインスピレーションがもたらしたポリオ撲滅への決意と実行、そして今日まで続いたゆまなし奉仕活動の継続が、この悲惨な状況を劇的に変化させたのです。私はロータリアンとしてこのことを誇りに思います。

RI 会長テーマ「**インスピレーションになろう**」は各クラブ、ロータリアン各位がインスピレーションを働かせて、ロータリーに変化をもたらし、新たな奉仕に結び付けることを目指しているものと考えます。今年度このテーマのもとに皆様とともに、より良い奉仕を目指したいと思います。皆様よろしくお願いたします。  
(原稿以上)

**編集者**：脇ガバナーは上記に加え、1985年から始めたポリオ撲滅運動に関して、詳しい経緯と現状、5回に及ぶ2780地区で組織するインドのデリーでのポリオワクチン供与活動の第2回、第4回に参加された貴重な体験を詳しく話され、感銘を受けました。

**又今年度の地区方針**：

1. 奉仕の実践
  2. RI 戦略計画の推進
  3. 会員増強・会員維持
  4. 寄付のお願い
  5. ロータリークラブを対象とするロータリー賞へのチャレンジ
  6. マイロータリーの登録率向上
- についての説明と方針へのチャレンジ要請がありました。

(各項目の詳細はクラブ活動計画書に記載)

**例会終了点鐘**

## 協ガバナーを囲んで懇談会 司会 大藤 勉幹事



・**守屋会長**：例会を昨年度から第1、第3木曜日＋特別例会＝ガバナー公式訪問、地区大会、IM、地区研修協議会＝計28回に変更しましたが、会員から例会の間隔が空きすぎる。会員同士が話をする時間が無い。会務が滞る等の理由から、今年から例会食事を12時からとし、第5木曜日(4回)を加え、32回としました。

・**新宅さん**：クラブの役職は1年ではなくて2年はやった方が良いでしょうとロータリーの友で厚木中RCの石川範義さん(河本DG年度の分区代理)が述べておられますが、総ての役職はRIの方で1年と決めているのでしょうか？

・**協ガバナー**：95年前の決議23-34が出来た頃は単年度制を推奨していました。私が29年前に入会した時もロータリーは単年度制だと言われました。それでは色々支障が起きるので15年前にDLP＝地区リーダーシッププラン＝を取り上げた。それから色々な事を長期的に考えましょうという事になった。DLPは地区に対する縛りです。それに対応するCLP＝クラブリーダーシッププラン＝があります。CLPは任意でクラブでやってもやらなくても良いと言っている。我々の地区も大体CLPを取り入れています。DLPで地区財団委員長は3年やれと言っている。国際ロータリーの考え方は3年くらい続けてやれと言う事でしょうね。会長は1年ですね、クラブの事情によっては2年のクラブも出るでしょう。RIはそれを認めています。ポリオは33年やっているんですから。単年度制には余り拘っていないので、クラブで相談して決めれば良いと思います。

・**新宅さん**：大磯には産業、企業が少ないので会員募集が大変です。定年退職した人に入って欲しい

方が結構おられるんですが、束縛されるのは嫌だけど社会の為に何か良いことをすることは賛同頂ける。そういうタイプの方が多くおられるんですね。会社、学校、役所の要職におられた方が多くおられる。そういう人達の知識や経験をロータリーに活用して頂けるような良い誘い入れる方法は？

・**協ガバナー**：退職された方がロータリーに入る一番のネックは会費の問題です。**サテライトクラブ＝衛星クラブ＝**というのがあります。これはクラブの中にもう一つクラブを創る。例会の頻度とか場所、食事等のことを考えて会費は2分の1とか3分の1とかにすることを考えれば何とか出来るのではと思います。今伸びているクラブは会費を15万円くらいにして夜間2回の例会＝若い人が中心で会員が増えています。会費をどうクリアーするかですね。サテライトの会員はロータリアンとして認められています。サテライトクラブが出来た理由は、(1)消滅しそうなクラブを残すために他のクラブが引き受けてサテライトクラブにして独自の活動が出来るようにして存続を図るため。(2)未だ新クラブにまで行かないけれど、新クラブの条件(会員数など)が整うまで育てて新クラブにするため。

・**瀬戸さん**：今まで奉仕活動を考えた事もした事もなく、学校へ行って子供達のための活動をしたり、街頭で募金活動をしたりとか、外に出てやるものかなと思っていました。入会して5回目の例会で活動計画書を見たりして計画は分かりましたが、奉仕活動する時の心構えについて教えて頂きたい。

・**協ガバナー**：クラブによって色々あり、子供野球教室とか、家族鯉釣大会とかやっています。ガバナー月信を見るとどのクラブがどの様な活動をしているか出ています。そういうのを見て、実際に参加してみると面白いと思います。募金活動で凄いなと思ったのは8月3日厚木の鮎まつりがあり、エンドポリオのキャンペーン・募金活動をやりました。私も朝9時から参加しました。厚木市内の全クラブが参加して時間を決めて会場内で募金をしていました。他に厚木商業高校のインターアクト、新しく出来た厚木中のローターアクトも参加、100名くらい来ていました。この日は3箇所募金活動がありました。私は午前中は厚木、午後相模原橋本の七夕祭(3日間で西日本豪雨の30万円、エンドポリオが70万円と100万円以上の寄付が集まった)に参加しました。クラブによって色々な事をやっていますから、見に行っただけでもこういう事をやろうよといえれば良い。こ

の日の最後に東林間で相模原西クラブがワーニバルと言って東京からも阿波踊りの連がたくさん来て、どんどん行進する。此処でもポリオ募金をやって10数万円集まった。夫々のクラブが特色のある奉仕活動をしています。＝大磯でもチャリティコンサートや宿場まつりをやっている＝。今推奨しているのが、奉仕の実践という事で入りたての人も含めて企画からやりましょう、参画しないとお前これやれと言われても参加意識がなくてつまらない。自分から提案してもいいんです。若い人が参画してやっていると外から若い人が来てくれるようになる。ロータリーとはこういうものだと決めつけてやっていると、あの人達と私達は違うんだと思って距離が空いてしまう。従来のロータリーの方向に拘っていると新しい発想が出てこない。(編集者：茅ヶ崎湘南クラブの30周年後の世代交代の経緯、新しい奉仕活動＝毎年の劇団四季公演の招致、市内の奉仕貢献団体に対して支援金(200万円)など＝を若い人達だけで話し合っただけで決めた事例を話され、大変参考になった。)

・井上さん：永年にわたって増強委員長を押しつけられています(笑)、大磯にはこれと思われる人はいるんですが、勧誘に行くと「忙しい、暇が無い」と簡単に断られてしまいます。ガバナー月信を見ていると何時も何人かの方が入会しておられ、非常に羨ましく思っています。大磯の人口は3万人ありますが、大磯クラブで最高の時に38名いました。バブルの崩壊からだんだん減って行き、今は15人という非常に小さなクラブになっています。会員数が少ない事はクラブの存続にも関わってくると思います。財政的にも非常に逼迫します。何とか年に2人乃至3人加入させる事が出来て20名の会員にしたなら円滑な会運営が出来て行くと思います。何せ人物は沢山いるんですけど、勧誘に行くと簡単に断られてしまう。恥ずかしいんですがガバナーのクラブ或いは第8グループのクラブの人達が勧誘に行く時にどういう方法を使っているか？ご教示を頂きたいと思います。

・脇ガバナー：我々のクラブは今年度から一人入って51人になるんですが、今年度から完全に夜例会(点鐘6時半)だけにしました。若い人達は昼間働いている時に例会に出てくるのは難しい人が多い。夜だけにすると来られる。総てのクラブがそうかどうかは分かりませんが…。女性会員の中にバーとかクラブを運営している人が

いて、例会後仲間で連れ立ってそこへ行くんです(笑)。若い人達はそうなんですね。若い人を入れてるには後は会費の問題ですね。会費を引き下げて皆さんが出やすい時間に例会をやる事だと思います。クラブ会費で一番多いのが月2万円、次いで20万円、一番少ないのが年15万円です。例会場としては商工会議所とか会員が経営しているレストランなどが多い。商工会議所では1千円くらいの弁当でやっています。

以上

ガバナーが地区諮問委員会出席のため、ここで懇談会を終了14：25。

